

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	認知症の基礎理解	担当者名	松橋 ひとみ
授業の概要	「こころからだ」領域のなかで、認知症に特化した基礎知識を習得する。認知症のある人の体験や意思表示が困難な特性を理解する。本人のみならず、家族を含めた周囲の環境にも配慮した介護の視点を理解する。				
科目の到達目標	①認知症に関する基礎的知識を理解できる。 ②認知症の症状、原因、診断、治療について理解できる。 ③本人や家族、環境に配慮した、基本的な介護の視点が理解できる。 ④社会資源の活用について考えることができる。				
DPの観点	②専門知識・技能 ④協働性 ⑦主体性				
授業時間外学修 (予習・復習)	該当するテキストの箇所を読んでくる。予習・復習についてはそれぞれ1時間程度の学習をすること。				
フィードバックの方法	授業担当者より課題及び期末試験の結果を返却する。				
単位認定の要件	適宜、授業内筆記試験を行い、期末試験はそれら総合的な内容のものとする。基準を満たすことが単位認定の要件となる。視聴覚教材を使用時には、授業内のレポート提出を求める。提出物、筆記試験、受講態度などから総合的に判断する。				
評価の方法・割合 (%)	期末試験 70%、授業内試験 10%、授業内提出物 10%、授業内活動 10%				
履修上の注意事項	適宜、演習を実施するが、演習に臨む態度も授業内活動として評価対象とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			人間の脳の機能、からだの機能を理解する	②	ミニッツペーパー
2			認知症高齢者の増加、今後の傾向	②	ミニッツペーパー
3			認知症ケアとして注目されるまでの経過、歴史	②	ミニッツペーパー
4			認知症ケアを考えるための基本理念について	②	ミニッツペーパー
5			認知症に関する行政の方針とサポート体制について	②	ミニッツペーパー
6			認知症による障害(中核症状)①	②	ミニッツペーパー
7			認知症による障害(BPSD)②	②	ミニッツペーパー
8			認知症の分類と原因、特徴について	②	ミニッツペーパー
9			認知症と間違えられやすい症状、若年性認知症への行政の施策	②	ミニッツペーパー
10			認知症と診断されるまでの検査、治療方法	④	ミニッツペーパー
11			認知症危険因子と予防方法について	④	ミニッツペーパー
12			認知症の人への対応(関わる際の前提)①	④	ミニッツペーパー
13			認知症の人への対応(関わり方の基本)②	⑦	ミニッツペーパー
14			認知症の人と生活環境(生活に及ぼす影響)①	⑦	ミニッツペーパー
15			認知症の人と生活環境(認知症介護の課題)②	⑦	ミニッツペーパー
期末試験			期末試験		筆記試験

使用テキスト	新・介護福祉士養成講座12「認知症の理解」(中央法規出版) 荘村明彦
参考文献 参考URL	認知症介護テキストシリーズ3「図表で学ぶ認知症の基礎知識」(中央法規出版) 認知症介護研究・研修東京センター
備考	

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働性⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	---

授業の自己評価	
---------	--